

実 践 事 例

小学校

1 実践の概要

(1) 取り組みのねらい

- 「本校からいじめを出さない」を合い言葉に、学校の教育活動全体を通して取り組む。

(2) 取り組みの内容

- 児童の居場所作り・存在感を育てる取り組みを実践していく。
 - ・ 同学年・異学年に関わらず、親切にされたこと・親切な行きを見たこと等を学校の掲示で紹介していく。一人一人の良さを見つける目を育てる。



▲ 全校生が書いてくれたカード
よいところを朱書きして掲示し
全校生に紹介する。



▲ 玄関前に「やさしさみつけた」
の箱を用意し、自由に入れるよ
うにした。

- 畑の栽培などの食育活動・花の栽培を中心とした緑の少年団の活動による心の教育
 - ・ 「思いやり」や「豊かな心」を育てるために、花や野菜を育てる活動を行っている。



▲ 祖父母の方に教えていただきながら
野菜栽培活動をしているところ



▲ 緑の少年団活動をまとめたもの

- 道徳や特別活動で「思いやり」を育てるようとする。
 - ・ 道徳では、「他者を敬い、思いやりのある言葉づかい・行動がとれる児童の育成」を重点目標とし、教材の配当を配慮している。また、1年に1回以上は授業参観で道徳の授業を行い、保護者の理解を得るようにしている。
 - ・ 特別活動では、一人一人に役割を与え、居場所作りを心掛けている。各委員会では、当番的な活動だけではなく創意ある活動を重要視するよう支援を行っている。



▲ 児童集会で図書委員会が読み聞かせを行っている。

- 定期的な教育相談を行い、児童の悩みや問題を把握し対処していく。
 - ・ 事前のアンケートを元に、1年に3回教育相談を行い、一人一人の悩みや問題を見つけて対処していくようにする。
 - ・ 教育相談の結果を生徒指導協議会で話し合い、共通理解を深めるようにした。
- 毎月生徒指導協議会を開き、いじめの共通理解を図り全職員で対処していく。
 - ・ 事例研究
 - ・ いじめへの対応

2 実践の成果（態度・心情面やいじめの解決など）

- 平成18年度は、いじめを訴えた児童がいて、そのことで全職員で対応し、その後いじめの訴えがなくなっている。いじめのない学校をめざし、全職員だけでなく保護者にも協力をいただいて積極的な生徒指導にとり組んでいる。

3 取り組みの評価（対応についての評価）

- 日頃より、豊かな心を育てるために、道徳・特別活動等授業の中での取り組みや、日常の生活の中での取り組み、また、計画的な生徒指導協議会や教育相談の取組など総合的にとり組んでいることで、「豊かな心」や「思いやりの心」が育ってきている。
- 本質的なところでは、本校でもいじめはないとは断言できない。今は見あたらないが今後何時起こりえるかもしれないという危機意識を持って、今後とも全職員で保護者と協力しながらいじめ防止にとり組んでいきたい。

4 実践に関する資料（学習カード等）

- 生活アンケート
児童の実態把握のため

生活アンケート

() 年 () 番 名前 ()

テストではありません。困ったことなどそのまま書きましょう。あてはまるほうに ○をつけて、「ある」の人は 内容を書きましょう。

1. いじめられたり いじめられている人を見たりしたことがありますか。

- () ない
() ある (だれに、どんなことをされましたか。だが、どんなことをされましたか。)

2. 友だちや 勉強のことで 困っていることはありますか。

- () ない
() ある (どんなことで 困っていますか。)

3. 家庭での生活で 困っていることはありますか。

- () ない
() ある (どんなことで 困っていますか。)

4. 先生に してもらいたいことは ありますか。

- () ない
() ある (どんなことですか。)

せいかつアンケート

(　　) ねん なまえ (　　)

テストではありません。こまったくことなど そのままかきましょう。あてはまるほうに ○をつけて、「ある」のひとは ないようをかきましょう。

1. いじめられたり いじめられているひとをみたりしたことがありますか。

- (　　) ない
(　　) ある (だれに、どんなことをされましたか。だれが、どんなことをされましたか。)

2. ともだちや べんきょうのことで こまっていることはありますか。

- (　　) ない
(　　) ある (どんなことで こまっていますか。)

3. かていでのせいかつで こまっていることはありますか。

- (　　) ない
(　　) ある (どんなことで こまっていますか。)

4. せんせいに してもらいたいことは ありますか。

- (　　) ない
(　　) ある (なんことですか。)